

肝臓移植

作成 2025年10月3日

施設名称

福島県立医科大学附属病院

施設において移植可能な臓器



病院の特徴

- 対象原疾患：急性肝不全昏睡型・遅発性肝不全、非代償性肝不全（ウイルス性、自己免疫性、MASH、アルコールなど）
- 昨年度の生体移植数：2例
- 移植担当医師（成人代表医師：丸橋 繁・小児代表医師：田中 秀明）
- 移植認定医数：4名
- 認定レシピエント移植コーディネーター：2名（肝移植、膵移植、腎移植）
- 移植実施施設としての特徴：当院は1995年に生体肝移植プログラムを開始して、2025年9月現在86例の成人・小児肝移植を行ってきました。2016年に東北地方で3番目となる脳死肝移植実施施設として認定されています。日本肝胆膵外科学会高度技能指導医/専門医資格を有する医師5名を中心に、肝胆膵・移植外科と小児外科で協力体制を敷いて、消化器内科、小児科、麻酔科、集中治療部と密な連携をとり、万全の体制で成人・小児の肝移植を行っています。福島県内はもとより、東北地方あるいは全国から患者さんを受け入れています。2015年3月以降に肝移植を実施された32名では、3年生存率が96%と良好な成績を収めています。

待機患者数 (作成日現在)

5人
(成人5人、小児0人)

Status II MELD 25点以上1人
MELD19点以上4人

死体移植実施数 (過去3年間)

2件（2022年）
うち肝腎同時移植0件
1件（2023年）
うち肝腎同時移植0件
0件（2024年）
うち肝腎同時移植0件

お問い合わせ先

福島県立医科大学病院
患者サポートセンター

電話：024-547-1074

URL：

<https://www.fmu.ac.jp/home/renkei/contactus.html>

※待機患者の数と移植までに要する日数の長さには直接の関係はございません